

第7回 日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医認定委員会 議事録

日時：2012年7月7日(土) 13時20分-14時00分

場所：麻布大学8号館 8604講義室

出席者(順不同、敬称略)

石田、信田、藤田、小林、川村、佐藤、生川、武田、堀、牛尾、児玉(和)、
児玉(恵)、長田、中島、林、遠藤、井上、成田、水上、高平、入江、杉山、
古川、今井、三宅、保坂、林宝、山本、小山田、伊藤、村上 (合計 31 名)

委任者(敬称略)代田、中島(合計 2 名)

議長:石田卓夫(学会役職:副会長、獣医腫瘍科認定委員会委員長)

書記:林 光児(学会役職:評議員)、保坂創史(学会役職:評議員)

下記のとおりご報告申し上げます。

1. 報告事項

(1) 2種認定試験実施報告(古川)

試験実施日:2012年7月8日

受験者数:139名、2会場にて行い、9月末に合否発表

(2) 1種一次試験実施報告(堀)

試験実施日:2012年7月8日

受験者数:30名

今回から試験のアナウンスを郵送にて実施。受験者数は増加した

(3) 1種二次試験報告(武田)

試験実施日:2012年10月8日

試験会場:麻布大学附属動物病院

出願者数:12名

(4) 認定医制度規定一部改訂に関する要項(案)(武田)

2種受験に必要な教育講演受講印の有効期限を設ける

1種の更新条件に学術論文が必要となる

認定医規定を変えるには、総会での承認が必要なので明日の理事
会・評議会で承認得て、総会の承認を受ける

(5) 2011年度認定委員会会計収支報告(堀)

収入 3073500円、支出 1672398円、残高 1401102円

(6) その他(石田)

2種試験ガイドラインテキスト(仮称)は発行が遅れている。発行時期よりもより良い本を作ることを優先したため。各執筆担当者のご助力により内容が増して充実したものとなった。

原稿はすべて集まっていて、現在校正作業中である。テキストの値段や著者への報酬などについて、予定よりボリュームが多くなったので予算の見直しが必要かも知れない

2. 審議事項

(1) 2種認定医試験担当部署の新設について(長田)

2種試験担当部門について、これまでは佐藤がすべて行っていたが、合格者の増加、受講者数の増加により3名の補充が必要

人選は長田に一任

承認された

(2) 1種一次認定医試験問題作成について(堀)

これまで試験問題作成は認定委員会のメンバーに依頼をしていたが、なかなか集まらない

各試験問題作成担当責任者に権限与えた。依頼を受けた認定委員は必ず作成する義務があるものとする

承認された

(3) 2012年度認定医委員会予算案(堀)

これまで本会からの収入は200万円であったが、今年度からは業務内容などを加味し300万円に増やした(信田)

収入は300万円に訂正し、予算を組み直す

承認された

(4) 飼い主用の日本獣医がん学会ホームページの認定医ページ作成について(武田)

飼い主から事務局に認定医についての問い合わせが多いが、現在のホームページは主に会員向けで、飼い主向けになっていない
認定委員会としてこれに関与していく

信田会長-飼い主用のホームページ用に本会の予算として150万円を計上している(明日の理事会・評議会、総会での承認が必要)

承認された

(5) その他

認定医認定委員会の新体制について(石田)

がん学会体制変換にともない、新認定委員長などの選出が必要

規約では新委員長は委員内での互選によるとあるが、現委員長に一任を希望

承認された

3. その他

(1) 試験問題のチェック体制について(藤田)

試験問題のチェックを行っているが、修正項目が修正された問題が送られてこない

各試験問題作成の担当者は修正した問題を送るよう指示(石田)

以上